

環境かわら版

ごみゼロ
いちのみや530作戦実施中

No. 47 (2012年8月1日 発行)

一宮市地球温暖化対策実行計画
(区域施策編) を策定しました。

市では、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、市域の自然的・社会的条件に応じた、温室効果ガスの排出の削減などを、総合的かつ計画的に推進するため、この計画を平成24年4月に策定しました。

現在、市では一つの事業者としての地球温暖化対策実行計画(事務事業編)である「エコアクション一宮」を策定し、市の事務・事業から排出される温室効果ガスの削減に取り組んでいます。

今回策定した計画は、行政だけではなく、市民の方々や事業者の方々と一体となり、それぞれが主体となって市全域で地球温暖化対策に取り組むことで、一宮市を地球に優しい、

計画の目標

この計画の目標は、市全域から排出される温室効果ガスを、1990年を基準年とし、中期目標として2020年度に15%の削減、長期目標として2050年度に80%の削減を目指しています。また、2020年度の目標を達成するため、様々な取り組みを推進していくこととします。



この目標達成のためには、家庭での削減への取り組みも非常に重要となっています。1990年から2008年の産業・業務・家庭などの各分野の排出量の推移を見ますと、家庭での排出量は1990年から約1.5倍に増加しており、最も増加している分野となっています。

地球温暖化を防止するためには、エネルギーを効率的に使うことが必要です。節電でエネルギー使用量を減らしたり、太陽光発電などの再生可能エネルギーを導入したり、電化製品などを買い換えるときには、省エネタイプのものを選択するなど、できる範囲内で積極的な行動をお願いします。



< 回 覧 >

* 裏面もお読みください。

節電を考える。

電気は、私たちが生活をするために必要なライフラインの一つです。また、近年は、快適性を向上させるために非常に多くの電気を使用しています。そのぶん発電所からは大量の二酸化炭素が排出されています。

私たちが節電に取り組みむくとも、地球温暖化を防止するためには重要な行動です。

みなさんも家庭で出来る節電について考えてみませんか。

過度の節電は熱中症などの健康被害が発生することもあります。ご自身やご家族の体調には十分に気をつけて、無理のない範囲で実践してください。



家庭での取り組み例

家庭の電力使用量のうち約3分の2がエアコン・照明・冷蔵庫・テレビの電力です。これらを上手に使うと大きな節電効果があります。

● エアコン

- ・ 設定温度を28度にする。(1℃設定温度を上げると約10%の節電。)

- ・ 扇風機を併用して風を作る。(空気が動くことで、同じ温度でも涼しく感じられます。)

- ・ こまめにフィルターを清掃する。

- ・ 室外機に日陰を作る。(風通しが悪くならないよう注意。)

● 冷蔵庫

- ・ 扉を開ける時間を短くする。

- ・ 詰め込み過ぎないようにする。また、常温保存できるものは常温保存にする。

- ・ 冷やし過ぎになつていないか、設定温度を確認する。

- ・ 冷蔵庫を壁から離して設置する。(熱がこもらないようにする。)

● 照明

- ・ ランプなどが汚れていないか確認する。

- ・ 不要な照明は消す。

● テレビ

- ・ 誰も見ていない時は消す。
- ・ 消すときには主電源を切る。

- ・ 画面の明るさを調整する。

● その他

- ・ 長期間使わない電化製品はコンセントを抜く。

- ・ カーテンやブラインドで日差しをさえぎったり、窓辺にすだれや緑のカーテンを作る。(窓の外で日差しをさえぎるほうが、部屋の温度上昇を抑える効果が高い。)

- ・ 打ち水を行う。(使用する水は水道水ではなく、お風呂の残り湯やエアコンの排水などを

利用する。)

- ・ 家族が、できるだけ一つの部屋に集まる。(エアコンやテレビなどの節電になります。)

そのほかにも様々な節電方法があります。自分や家族に合った節電方法を見つけて、実践してみましよう。



ご寄付いただき

ありがとうございました

(平成24年1月～6月)

- ・ 株式会社ヤマナカ
- ・ ユニー株式会社
- ・ 株式会社平和堂
- ・ 豊田合成株式会社
- 尾西工場
- ・ 株式会社ジップドラッグ
- ・ 杉浦薬品株式会社

(敬称省略)